磐城每日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市15丁目12番地
株式會社 磐城每日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話(平)一二一〇番
定價1ケ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歡迎

美人殺しの捜査進む
捜査本部の愼重振り

既報=松本エツ子(三三)さん殺しの容疑者と見られた磐崎坑採炭夫田代勇(三四)君は法養の爲山形の實家に歸つて居たが十六日午後五時頃歸寮十七日のお通夜にも參列し取調べの結果疑が薄らぎ捜査本部ではエツ子さんの男關係を中心に洗つて居るが未だ有力な容疑者はあがつて居ない、なお同女の死体は午後一時村上博士の執刀で解剖犯行推定時間は十三日正午頃と見られ十二時からの出勤時間を氣にして急いで歸つたといふ實母タマ子(四〇)さんの言葉もあり當日より發見まで時間も經過して居るので捜査は思いの外難航視されて居る、なお十三日午後藤原寮から連絡があつた折も十二日の晩歸宅後エツ子さんが「やめたい、やめたい」ともらして居た事から映畫でも見に行つたのではないかと氣にもしていなかつたと母タマ子さんはのべて居る、エツ子さんは二十三年六月磐崎坑建築課礦員太和田好美さん(二四)と職場で結ばれて戀愛結婚したが同女に男の噂が絶えない事と好美さんの酒癖も香しくなかつた爲去年二月離婚しその後藤倉寮に住込み炊事婦となつて居たもの、寮に於ても晝間からレコードをかけダンスをして居るなど余り香しい態度ではなかつた、母タマ子さんは「何も話したくない」と口を閉ざしているが一週間に一度位は歸宅し親思いの明るい娘でしたと言つて居る、一家は二十年四月滿州國錦州省より引揚エツ子さんは開州阜新高女卒といふ、實家は田村郡移村在發見現場に見られた屍体は口邊から左頬にかけて出血し流れて居り局部にも血痕らしいものが見られ暴行された事が明白で捜査本部では痴情關係に主力をおき十七日夜會議を待ち愼重裡に本格的捜査に乗り出した

小名濱の小野親分
子分に射たれて重態

小名濱町字中坪飲料店小野一(四〇)さんは小名屋組の親分で兒分を多數養つて居る其內の大內淸二(三六)と云ふ兒分は小野親分に對しての最も忠勤を働いた兒分中の兒分であつたが種々の事情で數月前兒分から除外して赤の他人と云ふ中に變つて居たのでかわいさ餘つて憎くさが百倍と云ふ筆法で親分を殺害しようと云ふ氣持となり十七日正午頃悄然と元親分の一さんの店を尋ね油斷を狙つて隱し持てる拳銃で二發を親分見がけて發砲した、一丸が左胸の下部に命中、小野氏は其の場に卒倒し淸二は町警察に自首小野一さんは馬目外科醫院に入院加療中だが重傷なので生命が疑はれて居る警察署では渡部警部補主任で目下調査を進めて居る

平商工會議所議員選擧に關する規則(3)

第二十一條 當選人が確定したときは選擧長は直ちに當選人にその旨を通知し同時に當選人の氏名又は名稱を告示する

第二十二條 選擧長は、選擧錄を作成し選擧會に關する次第を記載し選擧立會人と共にこれに署名する

選擧錄は選擧人名簿其の他關係書類と共に議員の任期間本會議所において保存するものとする

第四章 當選人

第二十三條 當選人は當選の告知を受けた日から五日以內に本會議所に申出て當選を辭退することが出來る

第二十四條 議員に當選した會社又は團体は、當選の告知を受けた日から十日以內に代表する者の氏名、住所及びその會社又は團体における地位を本會議所に屆け出なければならない

第二十五條 當選人が當選を辭退したとき又は、選擧の日から六ケ月以內に左に掲げる事由の一が生じたときは當選しなかつたものの中から得票の順位により當選人を定める

一、選擧により選任せられた議員がその職を辭退したとき又は死亡したとき

二、當選人が選擧の期日後において被選擧權を有しなくなつたとき

第二十六條 前條に定める期間後において議員の缺員を生じたときは缺員を生じた日から六十日以內に補缺選擧を行うものとする

但し役員會において補缺の必要を認めないときはこの限りでない

附 則

第二十七條 この規則は昭和二十五年度に行われる本會議所議員の選擧のときより施行する

以上

防火宣傳
ポスター標語を募る

石城地方事務所では十七日國家消防廳主催、日本消防協會後援の防火宣傳ポスター並に防火標語募集について大要左の如きものを管下町村に流し協力を求めた、ポスター五色以內大きさ縱五四センチ横四〇センチ、標語は葉書一枚に一句、火災消防に關するものを一般向、少年向にわけて來る二月十日迄東京都千代田區霞ケ關一ノ二國家消防廳總務課宛に提出される樣、なほ發表は三月七日新聞ラヂオを通じて行ふ、入選作品に關してはポスター一等一點二萬圓、二等一點五千圓、三等三點三千圓標語は一等三點各五千圓佳作九點千圓の賞品を呈する

平競輪の移動宣傳
ミス競輪班縣外に出る

二月七日愈々フタを開ける事に決定した市營平競輪はあと二旬の後に迫つたので屢報の如く宣傳ビラの配布競輪塔の建設等宣傳に大童であるが移動宣傳班を編成して縣外の茨城縣下まで進出せしめる事となつた、競輪場の女子從事員四百數十名中より平ミス競輪十名を選び花自動車に乗せ鳴り物入りで宣傳びらを撒布し耳と眼から宣傳する事となり十七日午後一時から市役所でミス競輪を集め揃いのワンピースを着用せしめてその準備を整えた、この移動宣傳班は二十日、二十一日二十二日、二十八日、二十九日、三十日の六日間に亘つて各地を巡回するもので茨城縣下に於ける宣傳の日程等は次の通りである

△第一日(二十日)=午前八時三十分平發泉村まではチラシを少し撒く程度で通過し植田、錦兩町から本格的の宣傳に移り各町村毎にチラシを撒きレコードを演奏し目抜きの通りでは花自動車を除行或は停止せしめてマイクを通じ宣傳放送を行い勿來から日立市までのコース殊に日立多賀、日立兩地區は工業都市として重要視されているので市內をくまなく巡回する、日立で第一日の日程を終り日立に一泊する

△第二日(二十一日)=朝日立を出發、國道沿線を宣傳しつゝ水戸市に向い宣傳の要領は前日と同樣で水戸市內には最も重點を置き市內をくまなく巡回して効果百パーセントの宣傳を行い歸路につき同日午後五時頃歸平の豫定

石城教育委で
中學校舍の新築を協議

教育委員會石城出張事務所に於いて十七日中學校建築打合せ會を開き昭和二十五年度下半期間の校舍建築を三月末までに完了する樣奔走努力する旨申合せた、現在進行中のものは草野校以下十三校收容兒童數約六千名計費總計五千五百萬をかけ來春の教育に萬全を期する事にした

植田町の小火

十七日午後五時二十分頃植田町大字岩間金山鐵工所員本間義己さん方から發火住居一棟鷄十八羽豚一匹を全燒午後六時鎭火した、損害約十萬圓原因は子供の火遊びから

十八日 北よりの風うす曇りの天氣で下り坂になりましよう
十九日 北北東の風朝の內は晴間もありますが次第に曇り勝となりましよう
二十日 北東の風曇り勝の天氣です時々雨がありますが、北西の風つよく回復する見込
海上 今晩はおだやかですが明後日邊から北東の風つよく波立つて來ますから漁船は注意して下さい

喫茶と輕食
出前迅速
茂登女
平市田町 電二〇四

胃腸外科
外科一般 整形外科 性病科 皮膚科 肛門科 內科 胃腸科 呼吸器科 放射線科
松村醫院
平市南町 電話一〇七番

お集りは平市外鎌田の山樂荘の眺めのよい靜かな御座敷で!!!
旅館 山樂荘 電二九四番
同別館
(早朝より入浴が出來ます) 女中さん急募

平市下平窪
川角牛乳店

精肉
平驛前
伊東肉店
電話一〇二二番

小名濱町の漁業振興策
協同組合、町當局に要請

小名濱町協同漁業組合では改正された漁業協同組合法に依り業別に協同組合が生れ、舊來の漁業會の資財處理の大問題もあるので、一時の處理法に依つて今日迄來たが之れが根本處理の必要から十三日午前十時から漁業會の總會に依り議を進め就中漁業家の現下の窮狀を打開する一案としては製氷、冷凍、冷藏の營業を開始するにあらざれば到底打開の道なしと當業者間での絕叫であり、殊には漁業會が町に向つて該事業創始に依る資金融資方協力ありたいとの申出でもあつたので町も漁業振興の上にも、重大事である處から十二月定例會に於て之れを取り上げ研究して居るので町議立花氏は縣、水産廳等に融資懇請の爲めに出縣、或は上京して居るので其官廳向きの內容を報告し漁業家自身の覺悟の程も心構へを促し町會は十七日午前九時の議會に於て最後案を決定する事を述べ當業者をして作興の意慾を煽り引上げたが水産家方面の更生事業としては是の事業にしくものなく町會も大いに研究を重ね事業開始の運びに至るものと見られて居る

小名濱町の臨時議會
漁業振興策その他附議

小名濱町では十七日午前九時町會議室に臨時町會を召集し左の件目に就き附議した案件中、製氷、冷凍、冷藏業の創業に就ては相當議論をはらみ論議さるゝものと見られ町民の關心を唆つて居るので當時は傍聽者も相當數にのぼつた

案件

一、小名濱町職員實數條例設立の件
二、小名濱町特別職の職員の給與に關する條令設定の件
三、小名濱町一般職の職員の給與に關する條例設定の件
四、株式會社東邦銀行に對し出資の件
五、小名濱町土木事業執行の件
六、土地買收之件
七、小名濱町營住宅使用條例設定の件
八、製氷、冷凍、冷藏工場設定に關するの件
九、昭和廿五年度小名濱町歳入歳出追加更正豫算

小名濱の信組
役員會で增資案

小名濱町信用組合では十四日午後二時から役員會を開き、五十萬圓增資締切案を附議し公券四十五萬五千圓に對する不足額四萬五千圓に對しては志賀組合長二萬圓、他役員百口の五千圓を分擔引受け總額五十三萬圓を以て締切り二十日迄に其手續きを了し愈々事務所の新築に着手する事となつた本案決定後新年宴會を兼ね淸そなる宴を張り新年の氣分を滿喫するに至つた

土地買收の問題で
小名濱町總務委員會開く

小名濱町總務委員會では十六日午前十時から町長室で會議を開いた、案件としては土地買收案であるが字愛宕下宅地千二百坪を有する高木武士さんは庶民住宅敷地として買收を申込んで來たもので委員會は町財政の許す範圍で買收する事は結構であるが、場所と價格の都合にて買收も可ならんと云ふ結論がまとまり現地調査の爲め委員總出で檢閱したが場所は第二校西隣りで住宅向きには打つてつけであるが價格の問題で買收を決定する事となつた、坪當相場が兩者の間に一致する事となるだらうと交涉委員をあげて、價格の調停に乘り出す事と決定正午散解したが、十七日の町會には提案を見合せ價格が公正な處まで折合つてからにしようと云ふ決定であると

好成績の記錄
平市內昨年度の火災

平市に於ける昨年度の火災は全燒一半燒一小火二五損害六十三萬六千五百圓で終戰後最低といふ良成績であつた戰後の最高は昭和二十三年度で一千萬千五百圓の高額に達して居る、原因は煙突の加熱漏電子供の火遊が大部分を占めて居るから市民の皆さんの協力さえあれば必ずしも無火災の平市も不可能ではないでしょうと消防署では言つて居る、晝夜の別なく二十六名の消防署員の努力は市民から感謝されている

文藝欄

詩

私の誕生　ヨシタロウ

木枯は冷たくとも
私の胸は溫く喜に震へる
今宵集ひし晩餐は
私の誕生の祝
ボロをまとひヒゲが伸び
體は綿の如く疲れ
私の身は餘りにも貧しい
しかし！
シベリヤ餅と名付ける馬鈴薯の加工
湯氣がでゝいるおいしそうなカルトーチカ
一日拾八瓦の配給のサハリンをもちあつて
作業場より持つて來た松のヤニを灯として
車坐になつた戰友の顔がほころぶ
私の二十五回の誕生を眞から祝つてくれる
戰友達の心ばかりの御馳走ではあるけれど
故里の母が小豆飯をたいてくれて祝つてくれた秋のように
いや貧しい現實であるが故に
私をこのうえもなく樂しくぬくめてくれる
木枯よ吹かばふけ
私達の血潮は愈々溫く
明日の希望を奏でるだろ

拾い讀み

最近犯罪は增える一方で有るが又たまく〳〵關東、關西を股にかけて電車、汽車を根城に主にカバン、荷物類を手あたり次第カツパライその被害甚大數億に登るとゆう、この大窃盜團は關東派、關西派となのつていたとかその首領がNHKのマイクで、何等惡るびれもせず一問一答を行つた電車、汽車では電車の方が仕事がし易いそうである、又年令では三十才―四十五六才迄が一番被害者として狙はれる、カバンの中味はいくら入つているか知らないがその人のタイプと睨み合せて目をつけたら、終始隙を窺つて盜むとか、私はこの一問一答をきいていて思うには現在の犯罪を犯す八割までが何等良心をもたないダキすべき人間共であると思う喰へないから！働く口がないから！やるんだと當然くらいに考へている、全く心外にたえない平にても舊ろうから正月を通じてスリが吾が者顔に横行して、市民や地方民を恐怖させている樣であるがこのスリ共も逮捕したら地方組織位もつている事が判ると思う、徒黨を組んで犯罪を超す惡癖を絕滅することは、お巡りさんにばかりまかせないで我々自体のフトコロをもう少しギッチリとしめておくことだ

希望と努力 (5)

一人の人の活きは口先の說法よりも遙かに效果があります。若し諸君の中に御一人でも魂を打込んだ仕事をして居られるならばたとへ口先で一言の敎へを說かないでもその緊張したる姿勢を以つて周圍の人々に向つて「シッカリ働け全力を注いで仕事をせよさうして此の國を救へ」といふ敎へを說いて居るのでありまして是程貴い敎訓はないのであります。日本國は此の如き人の努力によつて救はれ苦しい世の中は斯の如き人の力によつて立て直されて行くのであります。私が彼此と申上げるまでもなく諸君は現に多くの困難に打克つて努力を續けて來られた方々でありますが今日の慰安によつて更に元氣を增されて明日よりは今迄に倍する努力を續けられんことを切望いたします。斯して諸君は一個人として滿足なる每日を送られると共に日本の國民として立派に此國に貢獻することが出來てその生涯は誠に貴い生涯となるのであります。至て不束なる御話を申上げましたが少しなりとも御參考になりましたならば私に取つて非常なる光榮と存じます　終

食はんとして血迷へる鬪爭を止めて眞に結合への理想生活へ（1）

天地の眞理と結合を求める孤獨の心境

鬪爭は食ふた上にも食はんとする貪慾心の增長から起るもので決して鬪爭なるものは止むを得ぬ自然の成行きだとは言ひ得ない。大いなる天地の眞理を徹見せよ何處に鬪爭を見出し得るか天地を覆ひ地萬物をきゝへる地萬物を生じ天其の生を養育する。動物は植物に依つて生きる。水火互に爭ふことなく山川草木一つも孤立するものはないではないか。吾等は此の大いなる天地結合の中に育くまれ來つた然らば吾等が本心にも亦結合性が潛在せることは頗る合理的なるべき筈である私は信ずる有母相通じ長短相補ひ强弱相たすけ互に融通し結合すべきが天地本來の大道であるを而して其の結合への願ひを直に痛切に感得せらるるものは孤獨の心境であらう。一茶の句に（一茶八才の時の句といふ）

俺と來て遊べや
親の無い雀

（續く）

開店披露

江戸前風御座敷
天ぷらで白鷹の酒！
小料理おでん　なべやき
花長（ハナチョウ）
平市新田町中央
電（呼）一五二番

大衆食堂
あつい 鍋燒うどん
特製 支那そば
さかえ
◎出前迅速
電話九八八番
平驛前東角

17日より19日まで上映中
新東寶の冗談時代劇
女ぎらいのあわて者鬼姫
彌九郎太の戀愛武勇傳
原作 陣出達朗
エノケンの豪傑一代男（小說倶樂部所載）
キヤスト
榎本健一　山本照子
岡譲二　山本和子
（大映）（新人姉妹）
（同時上映天然色短編漫畫）
平文化